

I 本年度の校内研究について

①研究主題

〈主題〉 自分の考えを持ち、進んで伝え合おうとする子どもの育成をめざして
～英語に慣れ親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする授業づくりを通して～

進んで伝え合おうとするためには・・・

児童が伝えたいと心から思う「題材」で、言語活動を仕組む。

- ・児童にとって身近な話題
- ・「伝えたい」という必然性
- ・「書きたい」という必然性
- ・自分の本当の気持ちを話す
- ・自分の本当の気持ちを書く

「伝え合う」ための手立てとして

- ・使える英語表現を増やしていく。
(Small talk ペア活動など)
- ・「アウトプット」を繰り返す
- ・伝えたいことを、英語で書き表す。
- ・伝えたいことを、書き表すための具体的な手立てを持たせる。(表現リスト・辞書)

②今年度の研究の内容

◆単元を通した言語活動と中間指導について

単元末に児童がどのような姿になっているかを具体的に予想する。(モデルをつくる)

◆自分の考えや思いを伝えたいような目的や場面設定

- ・児童にとって必然性のある場面設定

◆「書く活動」の取り入れ方

- ・書く活動につなげていくための、3・4年生での外国語活動の取り組み方
- ・アルファベットの習得の仕方

③研究組織の検討

